

事業番号	08 06 17	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	レッツスタディ信州農業事業			部局	農政部	
				課・室	農村振興課	
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	<a href="mailto:noson@pref.nagano.lg.jp">noson@pref.nagano.lg.jp</a>	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 1 夢ある農業を実践する経営体の育成		実施期間	H24 ~ H24	

### 1 事業の概要

目指す姿	都市では自然回帰志向の高まりによる農業ブーム、雇用情勢の悪化などにより、農業を職業として選択する傾向が強まっている。こうした情勢を踏まえ、優秀な人材を農業に呼び込む絶好の機会と捉え、県外から農業を若者等を呼び込み、本県の新規就農者の確保育成を図る。	
現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>就農相談会により就農希望者に対し、長野県農業や支援について説明している。</li> <li>ホームページにより新規就農関係の情報を提供している。</li> </ul>	
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他( )	【左記の説明、根拠法令等】 県の施策として新規就農者確保・育成のために実施している

事業内容	① 成果目標(H24)					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>信州農業プロフェッサーの設置(1名)</li> <li>信州農業体験会の実施(2回)</li> <li>信州農業ゼミの実施(4回)</li> <li>信州農業紹介DVDの作成(150枚)</li> <li>里親研修希望者と就農者との交流会(2回)</li> </ul>					
	② 事業内容		(単位:千円)			
		項目	実施方法	H24事業実績		
				H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)
		信州農業プロフェッサーの設置	直接	2,983	2,105	-
	信州農業体験会	直接	996	933	-	
	信州農業ゼミ	直接	170	358	-	
	信州農業紹介DVDの作成	委託	1,313	1,313	-	
	里親研修希望者と就農者との交流会	直接	100	45	-	
		合計	5,562	4,754	0	

事業コスト	区分(単位:千円)					成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	現況(見込)	H24			H25目標
		当初予算			5,562				目標	成果	達成状況	
		補正予算										
		合計(A)			5,562							
	Aの財源	国庫支出金					信州農業プロフェッサーの設置	-	1名	1名	達成	-
		県債					信州農業体験会	-	2回	2回	達成	-
		その他(繰入金)			5,562		信州農業ゼミ	-	4回	4回	達成	-
		一般財源			0		信州農業紹介DVDの作成	-	150枚	150枚	達成	-
	ト	決算額(B)					里親研修希望者と就農者との交流会	-	2回	3回	達成	-
概算職員数(人)				1.50								
概算人件費				12,387								
概算事業費(B(A)+C)												
					4,754							
					17,141							

目標に対する成果の状況	信州農業プロフェッサーを1名設置し、信州農業体験会や信州農業ゼミ等を企画実施した。参加者のうち5名が里親研修を開始予定で1名が県農大里親前基礎研修を受講するなど、本県農業を担う人材の確保に向けた活動が開けてきた。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 本県で就農を希望する者が円滑に就農できるよう引き続き関係機関と連携していく。
---------------------	---